

平成26年度

事業報告書
収支決算報告書

平成27年5月

公益財団法人 蘭島文化振興財団

目次

事業報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 1

1. 庶務事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 1

2. 事業の実施状況・・・・・・・・・・・・・・ p. 3

収支決算報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 9

1. 貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 9

2. 正味財産増減計算書・・・・・・・・・・・・・・ p. 10

3. 財産目録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 14

4. 財務諸表に対する注記・・・・・・・・・・・・ p. 15

5. 附属明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 16

6. 監査について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 17

平成 26 年度 公益財団法人蘭島文化振興財団 事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

1. 庶務事項

(1) 役員に関する事項

① 当初の役員の数

理 事 8 名

監 事 2 名

評議員 7 名

② 平成 27 年 3 月 31 日現在の役員

理事 8 名

役 職	氏 名	役 職	氏 名
理事長	渡辺 理一郎	理 事	船田 信義
副理事長	竹内 滝法	理 事	竹本 芳基
理 事	渡辺 哲宏	理 事	金森 勝彦
理 事	大場 俊明	理 事	末重 正己

監事 2 名

役 職	氏 名	役 職	氏 名
監 事	河菜 春文	監 事	歌田 正己

評議員 7 名

役 職	氏 名	役 職	氏 名
評議員	竹内 美智三	評議員	吉川 宏夫
評議員	渡辺 勝男	評議員	浜本 一絵
評議員	山本 忠	評議員	宇都宮 杉三
評議員	渡辺 賢明		

(2) 理事会・評議員会の開催

名 称	議決事項等について
第1回（定例） 理事会 平成26年5月27日	議題 1 平成25年度 事業報告について 2 平成25年度 収支決算報告について 3 その他 評議員会の招集について 報告事項 業務の執行状況報告について
第1回（定例） 評議員会 平成26年6月17日	議題 1 平成25年度 事業報告について 2 平成25年度 収支決算報告について 3 理事の退任・選任について 報告事項 業務の執行状況報告について
第2回（臨時） 理事会 平成26年7月1日	議題 1 代表理事（理事長）の選定について 2 代表理事（副理事長）の選定について
第3回（定例） 理事会 平成27年3月13日	議題 1 蘭島文化振興施設の管理及び運営に関する基本協定の締結について 2 公益財団法人蘭島文化振興財団組織規則の一部改正について 3 公益財団法人蘭島文化振興財団職員の給与規則の一部改正について 4 平成27年度事業計画(案)について 5 平成27年度収支予算(案)について 報告事項 業務の執行状況報告について

2. 事業の実施状況

(1) 展覧会情報（特別展、企画展）

蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館、松濤園において、広く芸術文化の振興に資するため、以下の特別展（計2回）、企画展（計24回）を開催し、優れた美術品や歴史資料に触れる機会を市民に提供した。展示にあたっては、企画の全てを所属学芸員が行い、より地域住民や観光客のニーズに応えられるものとし、来館者が作者や作品の芸術性・地域の歴史について理解を深めることができるようにするとともに、職員によるギャラリートーク等、鑑賞指導や作品解説に積極的に取り組むなど、分かり易い展示に努めた。特別展料金については、広く市民が鑑賞しやすい価格で設定し、企画展料金については安芸灘大橋の通行料金の負担を考え、呉市の蘭島文化振興施設条例に基づく定額設定とした。

①特別展

	名称	会場	会期	入場者数
1	春季特別展「近代日本画の革新者たち—京都を中心に—」 京都を中心に活躍した土田麦僊、村上華岳の作品を紹介するとともに、彼らをとりまく作家たちや、そのほかの京都で活躍した作家たちの作品を紹介した。麦僊、華岳らによる大正7（1918）年の国画創作協会（国展）の結成は、明治以降の西洋絵画の流入を受け、新しい日本画の革新を求めての動きであった。本展では、これら一連の流れとともに、同時期に京都で活躍した日本画家たちの作品を紹介した。	蘭島閣美術館	4/19（土） ～6/9（月）	1,797
2	秋季特別展「近代洋画の巨匠たち～梅原龍三郎・中川一政・熊谷守一～」 大正期の洋画壇に燦然と登場した巨匠梅原龍三郎を中心に、中川一政、熊谷守一ら同時代にゆかりをもった作家たちの画業を紹介した。泉美術館の秀逸なコレクションを中心として、当館所蔵の作品とともに梅原、中川、熊谷といった巨匠たちの代表的な作品を一堂に展示し、お互いの交流や影響関係を描く内容となった。	蘭島閣美術館	9/13(土) ～11/17(月)	3,303

②企画展

	名称	会場	会期	入場者数
1	「花の四季彩」	蘭島閣美術館	3/12（水） ～4/16（水）	520
2	「和風之美」	蘭島閣美術館	6/11(水) ～7/28(月)	1,208
3	「水辺之美」	蘭島閣美術館	7/30(水) ～9/10(水)	664
4	「伊藤清永と白日会の作家たち」	蘭島閣美術館	11/19(水) ～1/12(月)	1,598
5	「1950年代 画壇の鼓動」	蘭島閣美術館	1/14(水) ～3/2(月)	729
6	「瀬戸内の作家たち」	蘭島閣美術館	3/4(水) ～4/22(水)	468
7	「裸婦を描く—所蔵品紹介」	蘭島閣美術館別館	3/5（水） ～4/14（月）	21
8	「寺内萬治郎と同時代の作家たち」	蘭島閣美術館別館	4/16（水） ～6/23（月）	78
9	「寺内萬治郎の歩み（1）」	蘭島閣美術館別館	6/25(水) ～10/27(月)	135
10	「寺内萬治郎の歩み（2）」	蘭島閣美術館別館	10/29(水) ～1/19(月)	63
11	「寺内萬治郎の童画と素描」	蘭島閣美術館別館	1/21(水) ～4/13(月)	61

12	「花より花らしく 三岸節子展」 同時開催「須田国太郎と草花」「やきものにみる花々」	三之瀬御本陣 芸術文化館	3/5(水) ～4/29(火)	335
13	「須田国太郎 油彩画コレクション」 同時開催「近現代陶芸展一人間国宝を中心に」	三瀬御本陣 芸術文化館	4/30(水) ～6/23(月)	443
14	「安井曾太郎・林武展」同時開催「須田国太郎の風景画— 日本・スペイン—」「涼のガラス—和ガラスの世界—」	三瀬御本陣 芸術文化館	6/25(水) ～8/4(月)	578
15	「広島の日画家 池田栄廣・琳子」同時開催「須田国太 郎の動物画」「おもしろい形・色のやきもの」	三瀬御本陣 芸術文化館	8/6(水) ～9/15(月)	340
16	「泉美術館コレクション日本画名品展」同時開催「須田国 太郎の静物画」「漆の世界 江戸～近代」	三瀬御本陣 芸術文化館	9/17(水) ～11/24(月)	2,023
17	「東山魁夷・杉原寧・高山辰雄と日展の作家たち」同時開 催「須田国太郎の日本画」「桃山・江戸時代の茶陶」	三瀬御本陣 芸術文化館	11/26(水) ～2/2(月)	751
18	「独立美術協会の作家たち」 同時開催「須田国太郎の人物画」「萩焼展」	三瀬御本陣 芸術文化館	2/4(水) ～4/20(月)	356
19	陶磁器館「世界をときめかせた古伊万里」 御馳走一番館「朝鮮通信使との文化交流」	松濤園	4/1(火) ～4/7(月)	130
20	陶磁器館「やきもの動物園」 御馳走一番館「朝鮮通信使の旅路」	松濤園	4/9(水) ～6/9(月)	2,579
21	陶磁器館「青磁の美」 御馳走一番館「松濤園 20年のあゆみ」	松濤園	6/11(水) ～8/25(月)	2,753
22	陶磁器館「麗しき柿右衛門」 御馳走一番館「日本人の見た朝鮮通信使」	松濤園	8/27(水) ～12/1(月)	5,793
23	陶磁器館「伊万里を使う」 御馳走一番館「朝鮮通信使との交流」	松濤園	12/3(水) ～2/16(月)	1,643
24	陶磁器館「日本の磁器」 御馳走一番館「朝鮮通信使の来日」	松濤園	2/18(水) ～3/31(火)	957

(2) 教育普及事業

(鑑賞指導・解説ツアー、講演会・教室等、地域連携プログラム、コンサート、地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業)

美術品の鑑賞だけではなく、学習、制作、発信といった生涯学習の場に相応しい多彩な事業を行い、地域内の芸術文化の普及を図るため、講演会・教室等、市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催した。目的によっては、館外にも出向いて実施したほか、教育機関等と連携し、美術教育の普及に努めると共に、児童・生徒の芸術文化活動の動機付けを支援した。また、児童・生徒が参加しやすい内容のワークショップを開催することで、子どもたちに芸術・文化に触れる機会を提供した。さらに、絵画の魅力を引き出す鑑賞法の学習指導を計画し、学校と協力した学習会等も実施した。全ての企画は所属学芸員と連携先職員が行うとともに、内容によっては外部の講師も招へいして事業を行った。

①鑑賞指導・解説ツアー

	名称	会場	開催日	回数	参加者数
1	教育機関への鑑賞指導及び解説ツアー	各館	随時	142	7,008
2	教育機関以外の各種団体等への解説ツアー	各館	随時	92	1,174

②講演会・教室等

	名称	会場	開催日	参加者数
1	講演会「昨今の日本の音楽事情」 講師：原武	蘭島閣美術館	4/19 (土)	180
2	—こどもと楽しむ— 箏・尺八による初夏の彩り	松濤園	5/5 (月)	55
3	ふれあい昆虫教室 当日は雨天の為、昆虫の家で小中学校の児童生徒を対象に、講師の説明を受け、昆虫の標本作りを行った。	昆虫の家	8/3 (日)	26
4	水辺の音を作ってみよう	蘭島閣美術館	8/23(土)	3
5	ふれあい海岸教室 小中学校の児童生徒を対象に、下蒲刈島の海岸にて、講師の指導を受けながら貝や海藻の観察、採集を行った。	女猫の瀬戸	8/24 (日)	12
6	講演会「指揮者とオーケストラの裏話」 講師：原武	蘭島閣美術館	12/20 (土)	200
7	講演会「協奏曲のお楽しみ」 講師：原武	蘭島閣美術館	3/21 (土)	180

③地域連携プログラム

	名称	会場	開催日	参加者数
1	第6回くれしん“もっと知って呉ツアー台湾政治大学生” 呉信用金庫主催	松濤園・白雪楼	7/7 (月)	20
2	第6回くれしん“もっと知って呉ツアー I NU (国際大学ネットワーク)” 呉信用金庫主催	松濤園・白雪楼 蘭島閣美術館	8/4 (月)	33
3	「呉市キャリア・スタート・ウィーク」 中学2年生の職場体験	財団施設内 (4ヶ所)	8/20 (水) ~8/25 (月)	1
4	わらじづくり体験	下蒲刈小学校	9/24 (水)	23
5	ノートルダム清心中学校校外授業(3年生)への講師派遣	下蒲刈農村環境改善センター	10/23 (木)	187
6	「こども学芸員」体験 下蒲刈小学校6年生	松濤園 御馳走一番館	2/6 (金)	31

④ギャラリーコンサート・ふれあいコンサート

蘭島閣美術館の1階ホールを利用し、美術と音楽の調和によってもたらされる芸術の楽しさと奥深さを享受してもらうために開催した。平成13年1月から毎月第3土曜日に実施しているもので、平成27年2月で170回を数えた。誰でも気軽に参加できるように入場料は一般1,500円（平成25年3月までは1,000円。平成26年4月から1,500円へ変更）高校生以下は無料としている。関連イベントとして音楽関係者による講演会や、出演者のサイン色紙の抽選会、彫刻作家の作品展示等を行った。また、他会場とは、連続開催を実施して連携を図った。蘭島閣ギャラリーコンサートの拡大版として、多くの観客に音楽会を気軽に楽しんでもらうことを目的とした「ふれあいコンサート」も開催した。

	名称	会場	開催日	入場者数
1	堀正文（ヴァイオリン） 木越洋（チェロ） 野平一郎（ピアノ） ●17:30～18:10講演会「昨今の日本の音楽事情」 講師：原武（サントリーホールアソシエイト） ●休憩後「160回記念サイン色紙抽選会」	蘭島閣美術館	4/19（土）	208
2	菊池洋子（ピアノ）	蘭島閣美術館	5/17（土）	180
3	古川展生（無伴奏チェロ）	蘭島閣美術館	6/21（土）	149
4	吉田浩之（テノール） 中桐望（ピアノ）	蘭島閣美術館	7/19（土）	136
5	鎌田泉（ヴァイオリン） 廣狩亮（ヴィオラ） 廣狩理栄（チェロ）	蘭島閣美術館	8/16（土）	133
6	小林美樹（ヴァイオリン） 小森谷裕子（ピアノ）	蘭島閣美術館	9/20（土）	139
7	ショーン・ケナード（ピアノ） ●安芸太田町「あきおた国際音楽祭」と連続開催	蘭島閣美術館	10/18（土）	135
8	ウィーンフィルハーモニー管弦楽団メンバー シュトイデ弦楽四重奏団	蘭島閣美術館	11/15（土）	192
9	小山実雅恵（ピアノ） ●17:30～18:10講演会「指揮者とオーケストラの裏話」 講師：原武（サントリーホールアソシエイト）	蘭島閣美術館	12/20（土）	255
10	日高剛（ホルン） 三輪郁（ピアノ） 共演：片山博詞（彫刻） ●18:20～18:30「片山氏による彫刻作品に関する講演会」 ●会場内で彫刻作品を展示	蘭島閣美術館	1/17（土）	127
11	小林美恵（ヴァイオリン） 遠藤真理（チェロ） 三浦友理枝（ピアノ） ●休憩前「170回記念サイン色紙とCD抽選会」	蘭島閣美術館	2/21（土）	190
12	大谷康子（ヴァイオリン） 山崎早登美（ピアノ） ●17:30～18:10講演会「協奏曲のお楽しみ」 講師：原武（サントリーホールアソシエイト）	蘭島閣美術館	3/21（土）	218
13	下蒲刈ふれあいコンサート 第30回記念 「ウィーンフィルハーモニー管弦楽団メンバー シュトイデ弦楽四重奏団 秋の瀬戸内コンサートin下蒲刈」 Folkハルト・シュトイデ（第1ヴァイオリン） ホルガー・グロー（第2ヴァイオリン） エルマー・ランダラー（ヴィオラ） ヴォルフガング・ヘルテル（チェロ）	下蒲刈農村環境改善センター	11/16（日）	378

⑤地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業

	名称	会場	開催日	入場者数
1	第12回朝鮮通信使再現行列 地域の住民及び各種団体と協働し、朝鮮通信使の行列を再現、町内をパレードした。呉市が誇る国際交流史を広く市民に紹介すると共に、韓国の高校生音楽隊なども招き、文化交流の場ともなった。	下蒲刈町内	10/19(日)	6,000
2	秋の茶会 收藏品のお茶道具を観て、触れて頂きながら、抹茶を楽しんでいただいた。	松濤園	11/8(土) 11/9(日)	256
3	春の梅見茶会 紅白の梅と松の緑が鮮やかな庭園を活用し、来園者に春の訪れを感じてもらふ茶会を開いた。	松濤園	2/14(土) 2/15(日)	329

(3) 收藏品等管理、調査・研究事業

上記の(1) 展覧会事業、(2) 教育普及事業を企画するため、收藏品及び寄託品等の管理業務と、美術、歴史に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てた。具体的には、作品群を後世に伝えるための維持管理業務や、他館と相互連携した作品情報のやりとり、作品の貸借・画像の提供など、広く收藏品を公開するための業務を行った。また、それらの業務と並行して、作品群の美術史上の位置付けや価値を明らかにする研究を行い、その成果を企画の実施及び、展覧会図録、ニュースレターなどの形で市民に提供した。また、朝鮮通信使資料の世界記憶遺産登録に向けて活動を行った。

	名称	会場(相手先)	開催日
1	吉備の国文化遺産映像記録への画像提供	岡山県立博物館	平成27年4月 (予定)
2	特別企画展「白き黄金」に作品貸出 計12点	佐賀県立九州 陶磁文化館	10/4(土) ～11/24(月)
3	平成26年度 春の展示会 「動乱のひろしま 泰平のひろしま」に作品貸出 計2点	広島県立歴史 民俗資料館	4/18(金) ～6/15(日)

* 展覧会及び教育普及事業の合計回数

(1) 展覧会

①特別展	2回
②企画展	24回

(2) 教育普及

①鑑賞指導・解説ツアー	234回
②講演会・教室等	7回
③地域連携プログラム	6回
④ギャラリーコンサート ふれあいコンサート	13回
⑤地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業	3回

貸借対照表

平成27年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	51,000,373	45,670,437	5,329,936
未収金	18,283	2,455	15,828
前払金	0	0	0
貯蔵品	1,061,799	1,861,899	-800,100
流動資産合計	52,080,455	47,534,791	4,545,664
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	10,000,000	10,000,000	0
定期預金	47,954,876	47,954,876	0
基本財産合計	57,954,876	57,954,876	0
(2) その他固定資産			
車両運搬具	144,828	328,413	-183,585
什器備品	18,716,351	19,313,449	-597,098
投資有価証券	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	18,871,179	19,651,862	-780,683
固定資産合計	76,826,055	77,606,738	-780,683
資産合計	128,906,510	125,141,529	3,764,981
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,393,247	4,531,562	3,861,685
預り金	358,618	331,924	26,694
仮受金	300	11,000	-10,700
流動負債合計	8,752,165	4,874,486	3,877,679
負債合計	8,752,165	4,874,486	3,877,679
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	120,154,345	120,267,043	-112,698
(うち基本財産への充当額)	57,954,876	57,954,876	0
正味財産合計	120,154,345	120,267,043	-112,698
負債及び正味財産合計	128,906,510	125,141,529	3,764,981

正味財産増減計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用収入	16,564	16,557	7
基本財産受取利息	16,564	16,557	7
イ 事業収入	3,687,220	3,543,304	143,916
入場料収入	3,581,620	3,217,980	363,640
図録等販売収入	88,100	301,000	-212,900
販売手数料収入	0	10,324	-10,324
教室受講料収入	17,500	14,000	3,500
ウ 施設収入	9,363,796	10,938,267	-1,574,471
入場料収入	8,550,290	10,035,510	-1,485,220
図録等販売収入	400,910	561,260	-160,350
販売手数料収入	26,096	96,897	-70,801
教室受講料収入	900	4,800	-3,900
利用料金収入	385,600	239,800	145,800
エ 呉市受託収入	162,184,100	157,915,000	4,269,100
事業委託費収入	15,510,000	15,080,000	430,000
指定管理費収入	146,674,100	142,835,000	3,839,100
オ 受取寄附金	2,680,000	1,720,000	960,000
受取寄附金	2,680,000	1,720,000	960,000
カ 雑収入	1,303,883	67,042	1,236,841
受取利息	13,883	12,942	941
雑収入	1,289,600	53,700	1,235,900
受取配当金	400	400	0
経常収益計	179,235,563	174,200,170	5,035,393
(2) 経常費用			
ア 受託事業費	22,358,285	21,920,211	438,074
臨時雇賃金	131,600	143,365	-11,765
旅費交通費	3,338,830	3,996,939	-658,109
備品購入費	8,940	0	8,940
諸謝金	1,836,976	1,610,548	226,428
租税公課	1,000	2,400	-1,400
印紙・証紙購入費	1,000	2,400	-1,400
需用費	4,136,344	4,038,117	98,227
消耗品費	894,985	693,770	201,215
燃料費	5,968	7,106	-1,138
食糧費	1,450,791	1,349,336	101,455

科 目	当年度	前年度	増 減
印刷製本費	1,784,600	1,960,605	-176,005
修繕費	0	27,300	-27,300
役務費	2,787,252	2,209,275	577,977
通信運搬費	41,056	117,560	-76,504
手数料	797,638	850,675	-53,037
保険料	500,918	297,890	203,028
広告料	1,447,640	943,150	504,490
使用料及び賃借料	662,332	672,212	-9,880
安芸灘大橋通行料	0	1,700	-1,700
機器等リース料	76,680	205,275	-128,595
著作権料	150,462	55,607	94,855
タクシー使用料	426,190	409,630	16,560
施設等使用料	9,000	0	9,000
委託費	8,898,708	8,753,597	145,111
会場設営費	3,166,776	3,322,200	-155,424
作品輸送費	2,142,223	2,335,557	-193,334
清掃業務費	189,000	0	189,000
出演講師料	3,400,709	3,095,840	304,869
負担金	90,000	283,500	-193,500
主催名義負担金	90,000	283,500	-193,500
減価償却費	466,303	210,258	256,045
イ 管理費	117,246,159	109,817,694	7,428,465
役員報酬	570,000	360,000	210,000
給料手当	71,343,148	66,289,167	5,053,981
給料	52,159,179	48,383,278	3,775,901
手当	19,183,969	17,905,889	1,278,080
臨時雇賃金	3,771,155	5,032,865	-1,261,710
福利厚生費	15,300,744	15,009,038	291,706
社会保険料	9,232,129	9,053,070	179,059
労働保険	778,791	600,818	177,973
中小企業退職金共済掛金	5,100,000	5,130,000	-30,000
呉産業センター掛金	183,500	182,000	1,500
職員福利厚生	6,324	43,150	-36,826
旅費交通費	396,883	198,150	198,733
備品購入費	25,000	162,250	-137,250
交際費	18,835	20,000	-1,165
減価償却費	859,966	847,171	12,795
諸謝金	333,851	111,111	222,740
租税公課	7,059,650	4,608,800	2,450,850
消費税	6,898,300	4,410,600	2,487,700
法人税	21,000	21,000	0
自動車税	49,700	43,100	6,600
印紙・証紙購入費	90,650	134,100	-43,450

科 目	当年度	前年度	増 減
需用費	13,537,296	13,302,163	235,133
消耗品費	1,310,543	1,067,475	243,068
燃料費	73,048	130,806	-57,758
食糧費	16,664	280	16,384
印刷製本費	800,100	239,151	560,949
修繕費	108,297	320,475	-212,178
被服費	215,884	565,384	-349,500
光熱水費	11,012,760	10,971,201	41,559
医薬材料費	0	7,391	-7,391
役務費	2,978,487	3,205,028	-226,541
通信運搬費	1,130,033	1,047,633	82,400
手数料	641,264	634,305	6,959
保険料	213,190	214,090	-900
広告料	994,000	1,309,000	-315,000
使用料及び賃借料	384,042	130,946	253,096
安芸灘大橋通行料	141,910	0	141,910
機器等リース料	242,132	130,946	111,186
委託費	536,462	413,593	122,869
ドメイン管理費	220,528	117,180	103,348
自動車車検費	89,366	56,240	33,126
職員研修費	0	11,000	-11,000
健康診断費	183,368	185,073	-1,705
保守契約費	43,200	42,000	1,200
空調建物保守	0	2,100	-2,100
負担金	130,640	127,412	3,228
会費	130,640	127,412	3,228
ウ 施設費	39,743,817	38,428,276	1,315,541
減価償却費	1,865,208	1,763,492	101,716
備品購入費	1,552,579	1,551,920	659
需用費	8,380,667	8,906,581	-525,914
消耗品費	2,484,600	1,954,668	529,932
燃料費	96,951	44,590	52,361
食糧費	2,200	7,500	-5,300
印刷製本費	871,796	1,108,570	-236,774
修繕費	4,923,136	5,782,955	-859,819
医薬材料費	1,984	8,298	-6,314

科 目	当年度	前年度	増 減
役務費	3,210,885	3,218,800	-7,915
通信運搬費	974,481	999,720	-25,239
手数料	190,594	54,420	136,174
保険料	2,045,810	2,164,660	-118,850
使用料及び賃借料	664,428	821,703	-157,275
機器等リース料	657,543	769,803	-112,260
著作権料	6,885	51,900	-45,015
委託費	24,008,050	22,148,780	1,859,270
会場設営費	1,395,007	498,815	896,192
作品薫蒸費	1,047,600	997,500	50,100
清掃業務費	5,434,837	5,495,875	-61,038
警備業務費	4,305,312	4,185,720	119,592
樹木管理費	9,050,880	8,583,750	467,130
空調・建物設備保守費	2,774,414	2,387,120	387,294
負担金	62,000	17,000	45,000
会費	62,000	17,000	45,000
經常費用計	179,348,261	170,166,181	9,182,080
評価損益等調整前当期經常増減額	-112,698	4,033,989	-4,146,687
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	-112,698	4,033,989	-4,146,687
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-112,698	4,033,989	-4,146,687
一般正味財産期首残高	120,267,043	116,233,054	4,033,989
一般正味財産期末残高	120,154,345	120,267,043	-112,698
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	120,154,345	120,267,043	-112,698

財産目録

平成27年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	326,420
	預金			50,673,953
	普通預金		運転資金として	50,665,675
		呉信用金庫 下蒲刈支店		3,500
		ゆうちょ銀行 下蒲刈郵便局		2,491
		呉農業協同組合 下蒲刈支店		2,287
		広島銀行 広支店		18,283
	未収金	不二産業(株)	公益事業1に係る販売手数料	13,888
		熊野筆販売手数料	収入未納分	
		(株)求龍堂	公益事業1に係る販売手数料	1,685
	委託販売手数料	収入未納分		
	(株)アートボックス	公益事業1に係る販売手数料	1,110	
	委託販売手数料	収入未納分		
	くれ勤労者福祉サービス	公益事業1に係る入場料未納分	1,600	
	美術館入場券利用分			
貯蔵品	施設総合パンフレット	公益事業目的のため作成、使用	1,061,799	
	ダートデザインラボ制作	している。		
流動資産合計				52,080,455
(固定資産)	基本財産			57,954,876
	普通預金	広島銀行 広支店	公益目的保有財産であり満期保有	10,000,000
	普通預金		目的で保有し運用益は管理運営の	10,000,000
	定期預金		用に供する。	47,954,876
	定期預金	呉信用金庫 下蒲刈支店		27,954,876
	定期預金	呉農業協同組合 下蒲刈支店		10,000,000
	定期預金	ゆうちょ銀行 下蒲刈郵便局		10,000,000
その他固定資産	車両運搬具	公益目的保有財産であり全公益事業に使用	18,871,179	
		している。また共用財産であり、うち50%	144,828	
		は公益目的財産として全事業の用に、50%		
		は管理運営の用に供している。		
	什器備品	公益目的保有財産であり	18,716,351	
		うち98%は公益目的財産として全事		
		業の用に供し、2%は管理運営のの用		
		に供している。		
	投資有価証券	出資金	10,000	
		呉信用金庫	10,000	
固定資産合計				76,826,055
資産合計				128,906,510
(流動負債)	未払金	消費税	其々に供する未払い分	8,393,247
		呉市	管理運営	4,658,100
		日本年金機構 広島事務センター	管理運営 指定管理費返還金	758,900
		(株)メイツ中国	管理運営 健康・厚生年金保険料	595,528
		(株)コーエー	管理運営 派遣社員費用	551,772
		広島総合警備保障(株)	全公益事業 清掃業務費	446,248
		職員給料手当	全公益事業 警備業務費他	358,776
		(株)ジェーシービー	管理運営 時間外手当、臨時雇賃金	290,616
		呉市上下水道局	公益事業1 旅費交通費	90,540
		三和電気(株)	全公益事業 水道料金	78,990
		(株)ユニックス	公益事業4 修繕費	70,200
		蒲刈興業(有)	公益事業1 印刷製本費	65,880
		(株)正田文華堂	公益事業1,4 空調建物設備保守費	64,800
		ヤマト運輸(株)	公益事業1・管理運営 消耗品費	64,791
		渡辺理一郎	管理運営 通信運搬費	62,043
		(有)斎藤板金工業所	管理運営 役員報酬、交通費	36,060
		(株)ディーリー・インフォメーション関西	公益事業1 修繕費	27,000
		日本郵便(株)	管理運営 広告料	27,000
		法人税	管理運営 通信運搬費	25,227
		(株)みの屋	公益事業1,4 空調建物設備保守費	21,000
		キャンノンマーケティングジャパン(株)	公益事業4 消耗品費	20,678
		(株)エネルギー・コミュニケーションズ	管理運営 機器等リース料	19,326
		山城屋	管理運営 ドメイン管理費	15,984
		カウネット	管理運営 食糧費	15,909
		(株)サニクリーン広島	公益事業1 消耗品費	13,500
		(株)渡辺石油	全公益事業 機器等リース料	10,260
		(株)弘法	管理運営 消耗料費	3,471
		公益事業1 機器等リース料	648	
	預り金			358,618
	源泉所得税		職員等給料所得税	171,018
住民税		職員住民税	187,600	
仮受金			300	
	呉市	呉市備品売上	300	
流動負債合計				8,752,165
負債合計				8,752,165
正味財産				120,154,345

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針について

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・該当なし
満期保有目的の債券ならびに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価方法
原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却方法
有形固定資産・・・定率法、ただし、平成10年4月以降取得の建物については定額法
無形固定資産・・・定額法
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	10,000,000	0	0	10,000,000
定期預金	47,954,876	0	0	47,954,876
小 計	57,954,876	0	0	57,954,876
合 計	57,954,876	0	0	57,954,876

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	10,000,000	0	10,000,000	0
定期預金	47,954,876	0	47,954,876	0
小 計	57,954,876	0	57,954,876	0
合 計	57,954,876	0	57,954,876	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	3,013,215	2,868,387	144,828
什器備品	36,302,996	17,586,645	18,716,351
合 計	39,316,211	20,455,032	18,861,179

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本 財 産	普通預金				
	広島銀行/広支店	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金				
	呉信用金庫/下蒲刈支店	27,954,876	0	0	27,954,876
	呉農業協同組合/下蒲刈支店	10,000,000	0	0	10,000,000
	ゆうちょ銀行/下蒲刈郵便局	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	57,954,876	0	0	57,954,876

2. 引当金の明細

該当項目なし

監査報告書

平成 27 年 5 月 15 日

公益財団法人蘭島文化振興財団

理事長 渡辺理一郎 殿

監事 河菜 春文 
監事 歌田 正巳 

私たち監事は、蘭島文化振興財団の平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの事業年度の会計及び業務執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、業務執行の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて妥当性を検討した。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上